議会だより
第225号
合併号

自然・安心・笑顔をつなぐ情報誌

No.638
2023年
8月
毎月15日発行

広報

四條畷LIFE

関東大震災から100・・年の「防災の日」に

07 新たな移動支援「おでかけサポートタクシー」
09 認知症を知ろう
19 なわてこどもまつり

6ページのもくじの下にふりがなのあるページを掲載しています

shijo nawate city
しぜんたい、しぜんたい。

関東大震災から100年の「防災の日」に

9月1日は、「防災の日」。今から100年前の大正12（1923）年に関東大震災が起きた日で、また昭和34（1959）年9月の伊勢湾台風で戦後最大の被害が出たのを機に制定されました。この100年で災害の起こり方も大きく変わり、これまでのような備えや行動では、命を守るのが難しい時代になっています。

阪神・淡路大震災で被災した神戸市内を再現（人と未来防災センター・神戸市）

歴史を知って、備える。命を守るために。

解説は…

人と防災未来センター（神戸市） **河田 惠昭** センター長

都市災害・巨大災害の減災や危機管理を研究。大阪市出身。

巨大災害は繰り返す

今回は、歴史という観点から防災について考える企画です。

この100年を見ると、特に1990年代以降、日本を含む世界中で大災害が起きています。もっと長い歴史では、死者1,000人を超える巨大災害について、日本では1,500年ほど前から記録があります。まず火山噴火が3回。これは少ないのではなく、日本では山頂近くは寒くて人が住めないため、被害が小さく留まっているんです。高潮・津波・洪水、地震は99回。15年に約1回の頻度です。平成の約30年間では、阪神・淡路大震災、東日本大震災、2つの大地震がありましたが、これもだいたい同じペース。東日本大震災から12年なので、近々起きてもおかしくないと考えます。

震度5～6クラスの地震や、各地で起きる水害など、最近も大きな災害が多いと感じます。

四條畷も、関係ないとは言いきれません。情報が限られているので大阪府という範囲で話をすると、これまで10年間、土砂災害で亡くなった人はいません。これはただ雨が降らなかっただけで、今後、線状降水帯が発生しない保証もありません。地震では、マグニチュード7以上の活断層の位置はおおよそわかっていますが、それ以下のものははっきりはわかりません。5年前の大阪府北部地震（マグニチュード6.1）でも、震源周辺には複数の活断層が確認されています。四條畷にもマグニチュード6クラスのものがある可能性はあります。また、マグニチュードが小さくても、震源が浅くて近ければ大きな被害が出ます。

昭和28年の台風第13号で権現川が氾濫し家屋が被災（写真上・個人提供）、大阪府北部地震では四條畷消防署近くの石碑が倒壊（下）

災害を起こす“外力”は確実に大きくなっている

特に水害ですが、被害の大きなものが増えているように感じます。

実質、危険になっていると思います。特に雨の降り方。昔は川の堤防の弱いところが壊れて洪水が出ることが多かったですが、今は増水のスピードが速く、堤防が壊れる前に水がその高さを超え、大量に市街地に流れ込みます。洪水氾濫のスピードが速いうえ浸水深も深く、人的被害が減らない。この状況では、寝屋川もあふれないとは言いきれないと思います。防災を考えたまちづくりは行われていますが、それは今ではなく少し前の条件に合わせたもの。だから、雨が短時間で大量に降る今は、昔より早く避難しないと間に合わない。これを知って行動しないと、かつてなかった被害が、四條畷でも起こりうるんです。

■過去100年の間に現在の四條畷市域を襲った主な災害

	主な被害
昭和9（1934）年9月21日 **室戸台風**	四條畷村域…全壊111ほか計1,293棟の建物被害 田原村域……全壊3棟
昭和28（1953）年9月25日 **台風第13号水害** 25ページでも紹介しています	四條畷町……3,671人（人口の3分の1超）が被災、1人死亡、全壊・流出36ほか708棟の建物被害、権現川・清滝川・岡部川・讃良川が氾濫、堤防決壊12か所、道路被害42か所、がけ崩れ150か所 田原村……天野川上流で土砂崩れ、7棟の建物被害、府道が80メートル崩壊など50か所の道路被害
昭和36（1961）年9月16日 **第2室戸台風**	四條畷町……1人重傷、全半壊だけで126棟の建物被害、一時3,200人（人口の約3分の1）が避難
平成7（1995）年1月17日 **阪神・淡路大震災**	震度4～5、家屋の壁が落ちるなど157棟に建物被害
平成30（2018）年6月18日 **大阪府北部地震**	震度5弱、164棟の建物被害
平成30（2018）年9月4日 **台風第21号**	330棟の建物被害、ビル屋上の電飾看板が暴風にあおられ火を噴きながら落下など

いつ起きるかわからない そのとき、行動できるか

この100年の節目に、私たちが考えるべきことは何でしょうか？

いま日本では、「科学の力で被害を少なくできる」という考えに偏り過ぎていると思います。最近、線状降水帯による水害が各地で起きていますが、予測の精度あげて被害を減らそうという考えがありますよね。その一方で、早く避難指示が出ても、逃げない人は依然として多いのです。住民が我がことと考え、行動できる文化を育てる必要があります。

ひとつ提案するならば、どこかで災害が起きたとき、ボランティアに行ってみてください。被災した人たちを手伝いながら、災害の悲惨さを体で感じると思います。そうすれば、行動が変わります。人間、自分自身が困った経験をすると、次は困らないよう変わることができます。ただ災害では、困る経験＝命を失うに繋がります。経験して賢くなる前に、命を失ってしまうんです。

「人と防災未来センター」（神戸市）でも災害に関する学習・体験ができます。

＼＼ 住民も、市も。みんなで備えよう！ ／／

防災・減災アクション

今年も各地で豪雨災害が起きています。地震も、日本列島ではどこで起きるかわかりません。四條畷で、また出かけた先で災害にあったときに命を守れるよう、今からできる3つのアクションを紹介！

アクション1 自分がいる場所の危険や被害想定をふだんから知っておく

自然災害は前ぶれなく起こります。起きてから「うちは大丈夫？」と慌てずにすむよう、身の回りの危険を知っておくことが大切です。この記事を読んだ今、ハザードマップを見てみませんか。家が浸水などの想定区域ではなかった人は、地震のときどこへ逃げるかなども見て考えておきましょう。

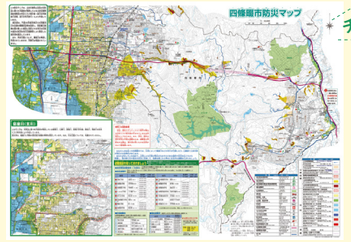
やってみよう ハザードマップをチェックしよう

スマートフォンのカメラで二次元コードを読み取り、自宅や職場、学校、よく出かける場所、それらに向かう道路の危険性などを見てみよう！

四條畷市防災マップ

大阪府洪水リスク表示

（市内各世帯に配布）



チェック！

アクション2 “被災者”にならないために、個人で最低限の備えを

コンビニで毎日食べものを買う、食料はなくなってから買うという人は要注意！災害時は、家から出られない、物流が止まり店から商品がなくなるなどのリスクがあります。各家庭で最低3日間、できれば1週間すごせる食料・飲料水（1人1日3リットル）を備蓄しましょう。

やってみよう 備えは外出時も忘れずに

私は新幹線に乗る前に、必ず駅で弁当と飲み物を買います。地震などで止まると数時間とじ込められるからです。最近も大雨で電車に長くとじ込められるケースがありました。災害は頻繁に起きるものではないので、習慣にしておくことが大事！

スマホの予備バッテリーや持病薬など、ないと困るものを携帯しよう！

アクション3 “空振り“になっても避難を

6月、市内でも大雨警報にともない避難指示をだしました。幸い被害はなかったものの、いつ大災害につながるかわかりません。避難指示の対象になったら、空振り＝「逃げたけど何もなかった」になっても避難しましょう。京都府では、20回以上“空振り”避難を続けていた人が、5年前の西日本豪雨で実際に自宅に土砂が流れ込んだ際にも、いつもどおり避難をしていて、無事助かったそうです。見逃し＝「あのとき逃げていれば…」とならないよう、避難指示がでたら必ず避難を！

市の取り組み 避難が難しい人を地域で支える

最近の豪雨災害で亡くなった人の多くは、高齢者などの避難行動要支援者です。市では、そうした人たちの避難のサポートがうまく行われるよう、地域での支え合いをすすめる制度を設けています。市民の皆さんも、日ごろから近所づきあいを大切にし、困ったときに助け合える関係を作るなど、協力をお願いします。10月には、このテーマで講演会も予定しています。

詳しくはこちら

市が取り組む 災害につよいまちづくり

室池で浸水被害を抑制（平成29年度～）

市のシンボル・室池には、農業用水をためるだけでなく、大雨が降ったときに雨水を一時的にためるはたらきがあります。下流の権現川は、増水すると浸水被害が起こる可能性が…それを抑制するために、「洪水吐」とよばれる部分を切り欠き、水を流し続けることで、普段から水位を低く保つようにしています。

住宅などの耐震補助制度

一定の条件を満たす民間建築物の耐震診断・工事費用の一部を補助しています。

耐震診断補助制度

木造住宅耐震改修補助制度

減災のプロから 防災・減災には、知識に加え、“文化”が大切

命を守るためには、いまどんな災害がおきているか、自分の場所にはどんなときにどんな危険があるのか知っておくことが最低限必要です。さらに、知識だけではだめで、不意に災害が襲ってきたときに逃げられる準備、被害を最小限にくいとめる備え、そしてそれを近くの人と助け合いながら行う“文化”も不可欠です。

国・自治体の取り組みと同時に、皆さん自身の行動が命を守ります。また行政も、避難したくなる避難所、つい見返したくなる情報が載った防災マップなど、市民が防災・減災に取り組みたくなる工夫が必要かも。みんなで災害に強い社会をつくりましょう。

広報 四條畷LIFE

02 特集
関東大震災から100年の「防災の日」に

トピックス／大切なお知らせ

06 こども110番／マイナンバーカード
07 おでかけサポートタクシー／訓練の機会を活用して備えましょう
08 新型コロナウイルスワクチン接種／こどもの人権相談
09 自殺予防週間／認知症を知ろう
10 職員採用試験／農業委員会 委員の紹介
11 全国標準学力検査 結果の概要

市役所からのお知らせ

12 税・保険・年金
13 健康・福祉
14 ▎健康情報
15 高齢者
17 子育て・教育
18 ▎子育て情報
21 安全・安心
21 環境・まちづくり
23 求人・産業
23 人権・文化
25 ▎図書館だより
26 スポーツ・野外活動
28 その他／消費生活センターだより
29 寄附／市民相談
30 みんなのひろば

01-12 四條畷市議会だより

31 のびのびくっすんキッズ／ご近所トリップ／フォトニュース
32 私の生きがい自慢 終戦の日特別編

次のお知らせにはふりがながついています。

04 特集 関東大震災から100年の「防災の日」に（一部）
07 訓練の機会を活用して備えましょう
08 新型コロナウイルスワクチン接種／こどもの人権相談
09 自殺予防週間
13 手話コラム
17 守口市立さつき学園夜間学級

8月は「こども110番」月間

5つの約束

家庭で心がけ、こどもたちに伝えましょう。

①一人で遊びません。
②知らない人について行きません。
③つれて行かれそうになったら大声を出してたすけをもとめ、「こども110番の家」へにげこみます。
④だれとどこで遊ぶか、いつ帰るかを家の人に言ってから出かけます。
⑤友だちがつれて行かれそうになったら、すぐに大人に知らせます。
※登下校や遊びで外出する際には、防犯ブザーやホイッスルを持たせ、しっかりと活用するように教えましょう。

●「こども110番の家」登録に協力をお願いします。校区の小学校か学校教育課まで問い合わせてください。

問合 学校教育課

マイナンバーカード 問合 市民課

●申請のサポート・交付 無料
日時 8月26日(土)、9月23日(土・祝)10時～16時
場所 市役所本館1階 市民課

マイナンバーカード情報

・交付、電子証明書の更新のための夜間・第2土曜日開庁も事前予約制で実施中
・平日開庁時間内のオンライン申請窓口（写真撮影無料）、マイナポイント申請サポート実施中

●マイナンバーカードに関する質問・相談
☎0120(727)171 通話料無料
(平日8時45分～20時)

証明書コンビニ交付サービスを停止します
日時 9月13日(水)6時30分～23時

今月の表紙・特集

表紙は、100年前、関東大震災が起きた直後の東京を撮影した写真（本市スポーツ・文化財振興課所蔵）。毎年各地で、特にこれまで大災害が起きていなかった地域で、強い地震や土砂災害などが起きています。いつどこで災害に遭うかわからない今、歴史を知り、もしもの備えについて考えてみませんか。

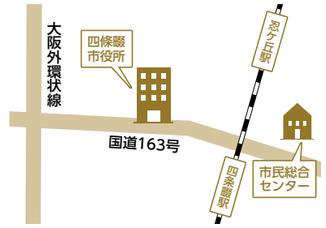
6月号で実施したアンケートの結果は、9月号に掲載予定です。

新たな移動支援「おでかけサポートタクシー」
10月1日(日)から実証運行スタート！

自宅から指定する4か所までの区間の利用料金を、市が一部負担する制度。
利用には申請が必要です。

区間・料金 A:自宅～市役所・市民総合センター…350円
B:自宅～JR四条畷駅・忍ケ丘駅……490円
※Bは、国道163号以北在住の人は忍ケ丘駅のみ、以南在住の人は四条畷駅のみ利用可。
※逢阪地区在住の人はサービス内容が変わります。詳しくは問い合わせてください。

対象 市内西部地域・逢阪地区に在住で、次の条件にあてはまる人
①75歳以上　②65歳以上の運転免許証返納者
③妊婦または出産後1年未満の人
④障がいがある人（ほかのサービスを利用できる人は対象外）



申請 9月11日(月)～窓口
対象ごとに、次の必要書類を持参
①本人確認できるもの（健康保険証、運転免許証、マイナンバーカードなど）
②運転経歴証明書　③母子健康手帳　④障がい者手帳

問合 都市政策課

訓練の機会を活用して 備えましょう

大阪880万人訓練
Osaka 8.8million drill

問合 大阪府 ☎06(6941)0351(代表)／☎06(6910)8001(府民お問合せセンター)

日時 9月1日(金)13時30分～

東日本大震災では、地震発生時の判断と行動が生死を大きく分けました。適切に行動するには、正確な情報をいち早く知ることが大切です。訓練では、携帯電話に訓練情報（訓練用のエリアメール・緊急速報メール）を送信します。情報をどう入手し、どう対応するのか、この機会に考えてみてください。（実施主体:大阪880万人訓練実行委員会）

※緊急地震速報のブザー音ではありません。マナーモードでも着信音がなります。

訓練前 地震・津波が発生したときに、どのような行動をするかを考えておく。
当日 考えておいた訓練行動をする。（避難所は開設されないので注意）
訓練後 地震・津波が発生したときに、命を守る行動ができるか再確認する。

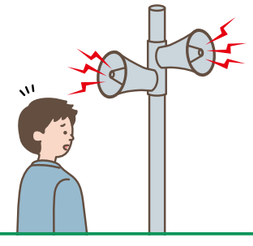
詳しくはこちら

Jアラート全国一斉情報伝達訓練

問合 危機管理課

日時 8月23日(水)11時ごろ ※前日8月22日(火)16時にも、事前の周知放送があります。

●Jアラートは、地震・津波や武力攻撃などの緊急情報を、国から人工衛星などを通じて瞬時に伝えるシステムです。
●全国一斉に行われる訓練で、市内34か所の防災行政無線から、一斉に放送します。
当日は情報伝達訓練のみで、避難所の開設などは行いません。



今年度は、あと2回実施します。（11月15日(水)、令和6年2月9日(金)）

各連絡先については 12ページをご覧ください。

新型コロナウイルスワクチン接種

8月3日(木)時点の情報(内容が変更となる可能性あり。詳しい情報が国から示され次第、市ホームページで随時お知らせします。)

市ホームページ

9月から令和5年秋開始接種が始まります

対象	追加接種が可能なすべての人を対象に実施予定
ワクチン	オミクロンXBB.1系統の成分を含有するワクチンを使用予定
接種場所	市内個別医療機関で実施予定 12歳以上 19か所　小児 3か所

接種券の送付時期・予約方法など…ワクチンの供給時期や供給量、接種対象者や使用ワクチンの詳細など、国の方針が示され次第、市ホームページでお知らせします。

そのほかの接種

●現在実施中の**5歳以上の令和5年春開始接種**、**小児(5～11歳)の令和4年秋開始接種**は、8月31日(木)で終了。
予約は8月28日(月)まで。接種を希望する人は、早めの予約を。

●**乳幼児・小児・12歳以上の初回接種**は医療機関を限定して実施中。予約は実施医療機関に直接問い合わせを。

接種できる場所

区分	接種場所・予約
12歳以上 令和5年春開始接種	市内個別医療機関(19か所) ①予約サイト　②市公式LINE　③市コールセンター ④FAX・メール(言語・聴覚障がいなどにより①②③の方法が難しい人)
乳幼児 初回接種 小児 初回接種・追加接種	安部クリニック　☎0743(78)8875
	いるかこどもクリニック　☎072(862)1188
	みやいファミリークリニック　窓口のみ
12歳以上 初回接種	安部クリニック　☎0743(78)8875
	田中医院　☎072(877)1078
	ふくだクリニック　☎072(862)1156

問合 四條畷市 新型コロナワクチン接種コールセンター　9時～17時(平日のみ)　☎0120(553)611
聴覚障がいなどで電話でのやりとりが難しい人は、メールかFAXを利用してください。
corona-vaccine@city.shijonawate.lg.jp　FAX 072(877)6963

全国一斉「こどもの人権相談」強化週間

問合 法務局 人権擁護部
☎06(6942)9496

「こまってない？なやんでない？いっしょにかんがえよう！」
学校や友だちのことなど、相談してください。(秘密はまもります／相談は無料です)
期間 8月23日(水)～29日(火)
時間 8時30分～19時(8月26日(土)・27日(日)は10時～17時)
☎0120(007)110 (こどもの人権110番)

友だち追加
LINEからも相談できます

ひとりで悩んでいませんか？

9月10日(日)～16日(土)は自殺予防週間

悩みを抱えて困っている、生きることがつらい…そんなときは、一人で抱え込まず、専門の相談機関へ相談してください。身近な人の悩みに気づいたら、話を聴いて寄り添い、見守りながら、必要に応じて相談窓口を紹介してください。

大阪府が実施する電話相談(一部のIP電話などからは接続できません)

●こころの健康相談統一ダイヤル
☎0570(064)556
9月1日(金)9時30分～9月30日(土)17時は24時間体制で相談を受け付け

●こころの電話相談
☎06(6607)8814
月・火・木・金曜日(祝日・年末年始除く)
9時30分～17時

●若者専用電話相談(わかぼちダイヤル)
☎06(6607)8814
水曜日(祝日・年末年始除く)9時30分～17時
問合 福祉政策課

●大阪府妊産婦こころの相談センター
☎0725(57)5225　平日10時～16時

●自死遺族相談 予約制
予約・問合 大阪府こころの健康総合センター
☎06(6691)2818　平日9時～17時45分

●大阪府保健所の精神保健福祉相談
悩みの相談窓口一覧(下の二次元コード)から最寄りの保健所へ

悩みの相談窓口一覧

市ホームページ

(大阪府こころの健康総合センター)

認知症を知ろう 9月はアルツハイマー月間

問合 高齢福祉課
(くすのき広域連合四條畷支所)

2025年には、65歳以上の5人に1人が認知症になると言われています。
自分のため、大切な人のために、認知症の理解を深めましょう。

●認知症をもっと知ろう

パネル展
予防、病態や治療、通いの場、住むところ、支援活動などを展示。各種パンフレットも。
日時 9月12日(火)～23日(土・祝)
場所 市民総合センター 1階ロビー

図書館認知症コーナー
認知症の基本と、身近なサービスを知る本、認知症本人の思いや家族の気持ちにふれる本など、幅広く紹介。
(主催:大東・四條畷　医療・介護連携推進協議会四條畷認知症ケアWG、共催:四條畷市)
日時 9月1日(金)～29日(金)
場所 四條畷図書館

●なわて認知症フェア2023

場所 市立公民館 1階展示ホール

9月16日(土)

時間	内容
10時～11時30分	認知症ミニ講座(かなひろいテスト、音楽療法、シナプソロジー)
13時30分～15時10分	映画上映「ぼけますから、よろしくお願いします。」 要申込
15時25分～16時15分	認知症相談会

9月23日(土・祝)　14時～16時(受け付け:13時30分～)
講演会
「住み慣れた街で暮らすために～家族だけで抱え込まない～」 要申込
(協力:一般社団法人日本認知症ケア学会(地域ケア活動支援事業))
講師 松本 一生さん
申込 電話・申し込みフォーム

映画・講演会申し込みフォーム

各連絡先については 12ページをご覧ください。

職員採用試験

問合 人事課

四條畷市役所は、組織の規模の小ささが強みであり、新しいことにチャレンジしやすい環境です。本気で市民と向き合い、必要な施策を市民に提供できるよう、市の職員としてこのまちのくらしを支えていきませんか。

人事施策の特徴

- ●人事戦略基本方針を策定し、「日本一前向きな市役所」を組織運営理念に掲げて職員を育成。
- ●職員意識調査を年3回実施し、職員のエンゲージメント（組織に対する職員の共感度合い）を数値化したうえで、働きやすい職場となるよう継続的に組織改善。
- ●全国でも早期に働き方改革に取り組みはじめ、現在も継続中。
- ●WEB面接の導入、LINEを活用したまちづくり、住民票のオンライン請求など、全国初の取り組みが職員からの提案で誕生！

※時間・場所にとらわれず採用試験を受けられます！
（エントリーは市ホームページから）

応募 8月18日（金）～9月6日（水）
募集要項は、8月18日（金）9時～
人事課・田原支所・市ホームページ上で配布
（窓口配布は9月6日（水）17時15分まで）
※技術職C・D・Eは令和6年2月25日（日）まで随時募集します。

募集職種	採用予定
事務職A（一般事務）	1人程度
事務職B（社会福祉士）	1人程度
事務職C（保育士・保育教諭）	1人程度
事務職D（土木）	2人程度
事務職E（建築）	1人程度
事務職F（手話通訳士）	1人程度
事務職G（ICT担当【主任級】）	1人程度
技術職A（一般任期付 ICT担当【課長代理級】）	1人程度
技術職B（一般任期付 ICT担当【主任級】）	1人程度
技術職C（一般任期付 社会福祉士）	2人程度
技術職D（一般任期付 保育士・保育教諭）	3人程度
技術職E（一般任期付 看護師）	1人程度
特定任期付職員（弁護士）	1人程度
任期付短時間勤務（ケアマネジャー）	1人程度
任期付短時間勤務（ふれあい教室指導員）	3人程度

新しい農業委員会委員を紹介します

任期は令和5年7月20日から令和8年7月19日までです。農業、農地に関することなどで困っていることがありましたら、近くの農業委員まで相談してください。

問合 農業委員会事務局

農業委員会委員名簿

職名	氏名	地区名	職名	氏名	地区名
会長	中西 久雄	砂		久門 廣美	逢阪
会長代理	丸石 正	下田原		林 秀一	岡山
	南野 靖博	南野中		村上 治	蔀屋
	西川 一也	南野下		小林 克重	上田原
	北田 澄子			西尾 秀文	上田原
	土井 一憲	南野上		片下 周司	下田原
	岡嶋 祐之	中野			

※議席順

令和5年度全国標準学力検査（NRT）結果の概要

問合 学校教育課

1. 全国標準学力検査（NRT）とは

調査目的 子どもたちがこれまでの学習活動を通して獲得した基礎的、基本的な力や活用する力について把握・分析し、今後の学習指導の充実と学習状況の改善に役立てる。

対象学年 小学校４・5・6年、中学校1・2・３年

実施教科 小学校：国語、算数、理科の3教科
中学校：国語、社会、数学、理科、英語（1学年は除く）の5教科

2. 今年度の結果

小学校では全教科昨年度を下回り、中学校では国語、数学、理科、英語において昨年度を上回る結果でした。市は改善に向け、校内授業研究や研修などを通して、「主体的・対話的で深い学び」の視点にたった授業改善を行うとともに、学習者用タブレットPCを最大限に活用して、学習内容の定着を図っていきます。

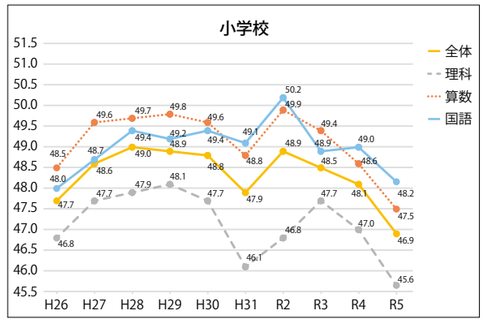
（全国の学力偏差値を50として比較）

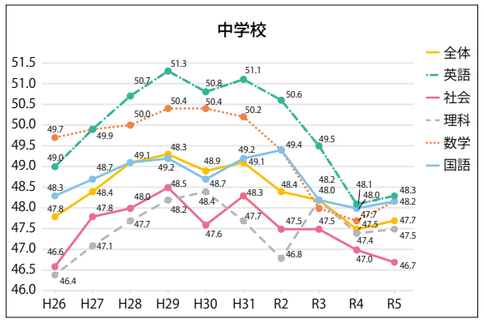
小学校	国語	算数	理科	中学校	国語	社会	数学	理科	英語
4年	▽47.5	▽47.7	▼46.9	1年	▽48.3	▼46.7	▽48.7	▼46.8	
5年	▽48.4	▽47.2	▼45.7	2年	▽47.1	▼45.3	▽47.3	▼46.9	▽48.2
6年	▽48.6	▽47.7	▼44.2	3年	49.2	▽48.0	▽48.6	▽48.7	▽48.4

印なし：おおむね全国並み（49以上～51未満）
▽：全国平均をやや下回る（47以上～49未満）　▼：全国平均を大きく下回る（47未満）

3. 経年比較

※全体=全教科の合計





4. 全国との比較

全国比：全国平均の正答率（100）に対する市の正答率

●正答率が高かったもの

小学校			全国比	中学校			全国比
算数	4年	小学校2年の計算	103	理科	2年	地層	105
算数	5年	小学校3年の計算	102	国語	3年	感想や考えをまとめ伝え合う	104
国語	6年	漢字の読み、古典的な文章の音読	102	国語	3年	情報を選び構成を考えて書く	102

●観点別正答率から　小中学校の国語、中学校の数学では思考・判断・表現の正答率が全国平均に近く、子ども主体の授業づくりや学習活動の工夫が進んでいると考えられます。

小学校				中学校				
教科	国語	算数	理科	国語	社会	数学	理科	英語
知識・技能	94	94	91	94	89	94	92	96
思考・判断・表現	95	88	89	96	89	94	93	95

各連絡先については 12ページをご覧ください。

税・保険・年金

新築・増築をした皆さん 家屋調査に協力を

令和6年度から、固定資産税や都市計画税（市街化調整区域は除く）の課税対象になります。その根拠となる適正な評価額を求めるため、市では家屋の構造、屋根・外壁・内壁・柱などの各部分別に使用している建築資材の種類、間取りなどを調査します。

家屋を新築・増築したにもかかわらず、すぐに登記ができない人は連絡してください。

対象 令和5年1月2日～令和6年1月1日に家屋を新築・増築した人

問合 税務課 固定資産税担当

納期限 8月31日（木）

①市・府民税〈第2期〉

市税の納付は便利な口座振替で。期限内の納付が困難な場合は相談を。

②国民健康保険料〈第3期〉・後期高齢者医療保険料〈第2期〉

※口座振替の引き落とし日も同日

問合 ①税務課 ②保険年金課

休日窓口開庁日

平日の開庁時間に納付・相談できない人は利用してください。

●市税、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、保育料の納付相談。病気や失業などの事情で納付に困っている場合の相談。市税、各種保険料などの納付。

日時 9月3日（日）9時～17時

場所 市役所本館1階 徴収対策課・保険年金課

問合 徴収対策課・保険年金課

国保簡易申告（2回め）を送付します

国民健康保険には、世帯の所得によって保険料を軽減する制度があります。所得を申告していないと、軽減の判定ができないため、制度の適用を受けられません。

収入がないなど税法上は申告する必要がない人も、国民健康保険に加入している場合は申告してください。

※所得の申告がない世帯に対し、8月中旬ごろまでに国民健康保険料申告書（保険料算定のための書類）を送付します（ただし、高額療養費等の自己負担限度額の判定は、税の申告が必要）。記載されている期限までに提出してください。

※所得申告済みの人は、改めての申告は不要です。

問合 保険年金課

電話案内

市役所〈代表〉	☎072(877)2121	岡部保育所	☎072(878)4408
市役所〈代表〉	☎0743(71)0330	子育て総合支援センター	☎072(877)5455
田原支所	☎0743(78)0175	児童発達支援センター	☎072(877)7373
市民総合センター	☎072(879)2121	老人福祉センター楠風荘	☎072(879)1800
市立公民館	☎072(879)3939	第1地域包括支援センター	☎072(862)3366
四條畷図書館	☎072(878)3743	第2地域包括支援センター	☎072(863)0170
田原図書館	☎0743(78)8844	第3地域包括支援センター	☎0743(70)1249
グリーンホール田原	☎0743(78)5670	福祉コミュニティーセンター	☎072(878)7500
歴史民俗資料館	☎072(878)4558	社会福祉協議会	☎072(878)1210
教育文化センター	☎072(878)0020	大阪広域水道企業団 四條畷水道センター	☎072(876)6221
市民総合体育館（サン・アリーナ25）	☎072(862)0111	大東四條畷消防本部〈代表〉	☎072(875)0119
市民活動センター	☎072(862)0651	北河内こども夜間救急センター	☎072(840)7555
野外活動センター	☎072(877)0778	粗大ごみ受付センター 月～金・祝日 9時～17時 ※聴覚・言語障がい者のみ FAX 072(866)5067	☎072(864)1015
保健センター	☎072(877)1231		
忍ヶ丘あおぞらこども園（しのぶ棟）	☎072(877)5560		
忍ヶ丘あおぞらこども園（あおぞら棟）	☎072(877)7583		

税・保険・年金 | 健康・福祉 | 高齢者 | 子育て・教育 | 安全・安心 | 環境・まちづくり | 求人・産業 | 人権・文化 | スポーツ・野外活動 | その他

健康・福祉

手話講習会 上級②

問合 障がい福祉課

手話でよりスムーズに会話ができるよう、さらに語彙や表現方法について学ぶ。手話通訳についても少し学ぶ。

日時 9月28日（木）～10月26日（木）（全5回）19時～20時30分

場所 市役所東別館2階 201会議室

対象 ①令和4年度までに手話講習会初級編（以前の基礎編）を修了した人、または同等の人（手話で日常生活レベルの会話ができる）
②市内在住・在勤・在学の中学生以上
※現四條畷市登録手話通訳者、大阪府登録手話通訳者、手話通訳士は除く

定員 15人（申し込み多数の場合は抽選）

備考 休講を避けるためにオンライン（Zoom）での講習会となる場合あり。

申込 ～9月15日(金)電話・申し込みフォーム

申し込みフォーム

福祉基金助成金の申請受け付け

問合 福祉政策課

助成金額は、原則、対象経費の一部（1団体30万が限度）。申請受け付け後に交付の適否などを審査するため、不交付・減額交付の可能性があります。

対象 福祉活動に実績のある団体が実施する次の事業
①地域福祉活動の振興に寄与する事業　②市民の福祉意識向上に寄与する事業
③在宅要援護者または社会福祉施設入所者の福祉の向上に寄与する事業

申込 9月1日(金)～29日(金)平日開庁時間内　申請用紙（8月15日(火)～福祉政策課・市ホームページ上で配布）に必要事項を記入し、窓口へ提出　※応募総額が予算の上限を超えた場合、助成できないことがあります。

手話コラム　聴覚障がい者と情報取得

問合 障がい福祉課

聴こえないことによる情報障害は、聴覚障がい者の社会参加や情報収集に制限をかけ、情報格差を生む原因に。

情報障害をなくすには？

1つの方法が、文字による情報保障。しかし、手話を使う聴覚障がい者には、日本語の文章が苦手な人も…。

⇒ポイント：「やさしい日本語」で伝わりやすく！

例：電車のトラブル

「〇〇で発生した事故のため一時運行を見合わせております」は、「〇〇で事故がおきました」「電車が止まっています」「電車がくるのが遅れています」というように、短い文でわかりやすく伝えましょう。これは、一般的な日本語よりも文法や表現をわかりやすい形にしたものです。さらに、手話通訳、文章や字幕の情報提供、スマートフォンアプリなど複数の方法を組み合わせることで、情報障害を軽減できます。

各連絡先については 12ページをご覧ください。

健康情報

このページの問い合わせ 保健センター ☎072(877)1231 FAX072(877)6963

9月の検(健)診

受診時の注意　●体調が悪い時は受診を延期　●不織布マスク着用

集団検診

場所・申込 保健センター

検診名	日時	対象・内容	費用	検診間隔・備考
①子宮頸がん検診 ②大腸がん検診※1 ③骨粗しょう症検診 （午後のみ）	29日(金) 午後・夜間	①20歳以上の女性:視診・細胞診 ②40歳以上の女性 ③40歳から70歳の女性	①800円 ②300円 ③400円	①2年度に1回 （和暦奇数年生まれ） ②③1年度に1回

※乳がん検診は定員に達しました。
※1大腸がん検診は上記検診日に提出できます。事前にほかの検(健)診とセットで保健センターに申し込んでください。大腸がん検診のみを受診する人は、個別検診を受けてください。

個別検診

申込 実施医療機関

検診名	対象	内容	費用	検診間隔
乳がん検診	40歳代の女性	マンモグラフィ2方向	1,100円	2年度に1回 (和暦奇数年生まれ)(注1)
	50歳以上の女性	マンモグラフィ1方向	900円	
子宮頸がん検診	20歳以上の女性	視診・細胞診	800円	
大腸がん検診	40歳以上の男女	便潜血反応免疫法	300円	1年度に1回
胃がん(バリウム)検診 (注2)	50歳以上の男女	バリウム服用後 胃部レントゲン撮影	900円	1年度に1回 (ただし、前年度に胃内視鏡検診を受けた人は対象外)
胃内視鏡(胃カメラ)検診 (四條畷・大東市内の実施医療機関)	①50・55・60・65歳の男女 ②70歳以上の男女 ③特例対象者(注3)	胃内視鏡(胃カメラ)撮影	3,400円	①5年度に1回 ②③2年度に1回(和暦奇数年生まれ)
肺がん検診	40歳以上の男女	問診・胸部レントゲン撮影	400円	1年度に1回
		喀痰検査 (50歳以上で喫煙年数×1日に吸う本数が600以上の人)	500円	
特定健康診査★	40～74歳の四條畷市国民健康保険加入中の人	問診、身体計測、理学的検査、血圧測定、検尿、血液検査	無料	1年度に1回

※費用免除者、検診実施医療機関は4月号折り込みの「保健事業のご案内(令和5年度保存版)」・市ホームページに掲載　(注1)和暦偶数年生まれで令和4年度に受診できなかった人は、保健センターに事前に申請することにより、個別医療機関でのみ受診可能 (注2)大阪複十字病院(旧大阪病院)・大阪がん循環器病予防センターのみ (注3)バリウムによる胃がん検診を受診できないと医師が判断し、事前に受診医療機関の医師の承認を得た人
★対象者には、受診券を送付しています。ない場合は再発行しますので、問い合わせてください。

9月の歯科休日診療所

診療時間 9時～12時

日程	場所(住所)	電話番号
3日	西田歯科(四條畷市楠公1)	072(877)7001
10日	宮本歯科医院(大東市泉町2)	072(875)6480
17日	上原歯科医院(四條畷市田原台4)	0743(79)9032
18日	澤田歯科医院(大東市赤井2)	072(871)2984
23日	山口歯科医院(四條畷市岡山1)	072(879)5055
24日	ますかわ歯科(大東市赤井1)	072(870)4748

献血(400mL)の日程

問合 社会福祉協議会

日時	場所	対象
8月19日(土) 9月2日(土) 10時30分～ 16時30分	イオンモール 四條畷 1階そらの ステージ	男17歳・女18歳～69歳で体重50kg以上の人(65歳以上は、60～64歳で献血経験がある人に限る)

保健所からのお知らせ

●骨髄ドナー登録(無料・予約制)　第1月曜日　9時30分
●結核・指定難病・小児慢性特定疾病などの相談(予約制)
●HIV・梅毒即日検査(無料)
第1月曜日／9時30分～10時15分
結果即日、要確認検査の場合は1週間後
希望者には梅毒即日検査も実施
※新型コロナウイルス対策のため変更する場合あり。
事前に問い合わせを。
●こころの健康相談(予約制)
統合失調症、うつ病、依存症(アルコール、薬物、ギャンブル等)などの精神的な病気、ひきこもりなど。
●医療機関などに関する相談
毎週月～金曜日／9時15分～12時15分、13時～16時
●飲料水(井戸水)などの検査(有料・一部予約制)、検便(腸内細菌)(有料)、ぎょう虫卵検査(有料・予約制)
火曜日(月2回)9時30分～11時30分
9月の受け付け日　5日、19日
問い合わせ:
骨髄ドナー・指定難病など(母子・難病)……☎072(878)1042
結核・HIVなど(感染症)……☎072(878)1090
こころの健康相談(精神)……☎072(878)2477
医療相談(総務)……☎072(878)1021
飲料水などの検査　茨木保健所検査課……☎072(620)6706
※犬、猫の相談は「大阪府動物愛護管理センター　四條畷支所」☎072(862)2170

健康づくりのポイント

食中毒 予防の3原則

問合 保健センター/四條畷保健所 衛生課　☎072(878)4480

①つけない
・食品を扱うときは必ず**手を洗う**。
・生で食べる野菜などに、生肉・魚から細菌が付着しないよう注意。
②増やさない
・細菌を増殖させないために**低温で保存**。
・生鮮食品や総菜などは、購入後できるだけ早く冷蔵庫へ。
③やっつける
・ほとんどの細菌は**加熱**によって死滅。表面だけではなく中心部までよく加熱を。

食中毒かなと思ったら
市販の下痢止めなどの薬をむやみに服用しない。
早めに医師の診断を。

よく噛んで食べるメリット

問合 保健センター

●胃腸の働きを助ける
消化酵素が含まれた唾液の作用により、胃腸への負担を和らげ働きを活発に。
●むし歯、歯周病、口臭を予防
唾液の分泌が活発になり、唾液の抗菌作用で口内の清掃効果が高まる。
●脳機能を高める
脳が刺激され血行が良くなるため、栄養と酸素が十分に供給され、脳機能が活発になる効果が期待できる。寝たきりや認知症の予防にも。
●肥満予防
食欲抑制のメカニズムが働き、食べすぎに自然とブレーキがかかる。

9月は健康増進普及月間

問合 高齢福祉課

健康寿命を伸ばすためには、生活習慣病の予防が大切！運動習慣の定着や食生活の改善など、この機会に自身の健康を見直しましょう。

健康寿命延伸サイトを活用してみましょう

健康寿命延伸サイト

健康づくりに役立つ情報がいっぱい！
●座ってできるストレッチなどの動画。
●ウォーキングに使えるお散歩マップ(なわてくマップ)も。

健康に関するアンケートに協力を

市民の健康状態や食生活を把握し、今後の計画策定の参考にします。
対象 20歳以上の市民から無作為で抽出した4,000人(はがきを送付しています)
期間 ～9月4日(月)
問合 保健センター

高齢者

体力測定会

元気でいきいき生活するために、自分の体力を測定してみませんか?測定後、結果説明と簡単な体操を行い、今からできるフレイル予防の方法を伝えます。
日時 9月12日(火)14時～16時
場所 福祉コミュニティセンター 集会室
対象 市内在住の65歳以上
定員 20人
申込・問合 高齢福祉課 FAX 072(863)6601

楠風荘の催し

●**映画会**
「コンフィデンスマン」上映予定
日時 9月2日(土)10時～
●**一般参加型カラオケ**
日時 9月2日(土)13時～15時30分
20日(水)10時～15時30分
●**敬老の集い**(バザーとカラオケ)
日時 9月18日(月・祝)10時～15時
備考 送迎バスあり
往路:市役所10時発
復路:老人福祉センター楠風荘14時発
場所 老人福祉センター楠風荘
対象 市内在住の60歳以上
問合 老人福祉センター楠風荘

敬老会

長年地域社会に貢献された皆さんの労をねぎらい、長寿をお祝いします。
第一部:記念式典
第二部:祝い催し
日時 9月20日(水)
13時30分～15時30分
場所 市民総合センター 市民ホール
対象 市内在住のおおむね60歳以上とその家族
出演
キタノ 大地さん「和妻・マジック」
亀 ひろしさん「ものまね歌謡ショー」
問合 高齢福祉課

各連絡先については 12ページをご覧ください。

地域包括支援センターだより

第1地域包括支援センター

認知症介護者どうしつながりませんか 要事前申込

日ごろの介護生活のことで聞きたいことなど、認知症の介護をしている人どうしで、楽しく前向きに話します。介護体験のある人の話しも聞けます。（本人と一緒の参加も可）

日時 9月12日（火）14時～16時
場所 社会福祉法人 るうてるホーム
問合 第1地域包括支援センター
houkatu@ruuteruhome.or.jp

第2地域包括支援センター

①自宅でもできる健康体操

腰や肩などの痛みを、予防・改善するための体操を実践！

日時 8月23日（水）
14時～15時15分
場所 ふれあい元気クラブ・えんじょい（市民活動センター内）
対象 おおむね60歳以上
定員 20人
講師 訪問看護ステーションしん畷 理学療法士

②楽しく学ぶ！認知症予防

思い出を書いて語って脳を活性化。今から一緒に認知症予防を。

日時 9月4日（月）
14時～15時15分
場所 四條畷荘いっぷくステーションよろか（楠公一丁目12番1号）
定員 10人
講師 明治安田生命 大阪東支社 職員

①② 申込・問合
第2地域包括支援センター

第3地域包括支援センター

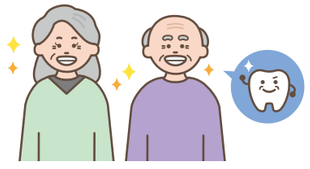
男性カラコロ体操教室＆交流会

日時 第2・4金曜日（祝日除く）10時～11時　場所 パークヒルズ田原苑 いきいき広場
対象 おおむね60歳以上　定員 20人程度　講師 運動サポーター
申込・問合 第3地域包括支援センター　FAX 0743（70）1249

8020達成者を表彰します

「8020」は、80歳で20本以上の歯を保つことを目標に、歯や歯ぐきの健康づくりを進める運動です。

日時 表彰式：11月12日(日)　場所 市立公民館 1階展示ホール
対象 ●4月1日時点で80歳以上で、自分の歯が20本以上ある
●表彰式に出席できる　●四條畷・大東市内在住



応募方法
大東・四條畷歯科医師会加入の歯科医院へ申し込み、8020表彰用歯科健診（無料）を受診してください。この健診で8020達成者と認定された受賞者に、後日表彰式の案内を送付します。
受診期間は8月1日(火)～9月30日(土)
※大東・四條畷歯科医師会に加入している歯科医院かどうかは、同医師会に問い合わせを。
☎ 072（812）2553　FAX 072（875）1145
問合 保健センター

詳しくはこちら

子育て・教育

「ひとり親家庭のための応援ハンドブック」改訂

冊子版もフルカラーになり、より見やすくなりました。ひとり親家庭の皆さんが利用できる制度や、困ったときの相談先などを掲載しています。子ども支援課・田原支所・関係機関窓口で配布、また市ホームページにも掲載しています。

市ホームページ

問合 子ども支援課

8月は児童扶養手当の現況届の提出月

児童扶養手当受給資格者の皆さんには、毎年8月1日～31日に現況届を提出いただき、引き続き児童扶養手当の受給要件に該当するか確認することになっています。対象者には案内を送付していますので、必要書類を確認し、記入項目がある書類にはあらかじめ記入のうえ、受給資格者本人が子ども支援課の窓口で手続きをしてください。現況届の提出がないと、11月分からの手当が支給されませんので、必ず提出してください。

問合 子ども支援課

ひとり親家庭等のための同行支援員派遣事業

ひとり親家庭等の母・父のうち、行政サービスなどの利用に必要な手続きをすることが難しく、支援が必要な人に対し、同行支援員を派遣して申請の手伝い・付き添いを行います。障がい福祉サービスなどの支援対象者はそちらが優先されます。まずは相談してください。

問合 子ども支援課

ひとり親家庭の親等のための講座 パソコン初級（日曜日コース）

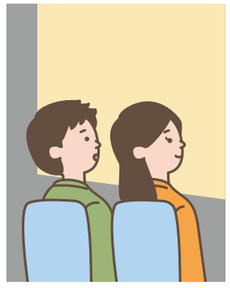
Word（わーど）の基礎とExcel（えくせる）3級（日商PCデータ活用）の試験対策講座。初日は「就職セミナー」を実施。

日時 10月22日～12月17日（11月12日を除く全8回・いずれも日曜日）
10時～16時
場所 クロスパル高槻[高槻市立総合市民交流センター]（高槻市紺屋町1番2号）
対象 求職中の人、就業中でスキルアップのため資格取得をめざすひとり親家庭の母または父、ひとり親家庭を経た寡婦
定員 25人（応募多数の場合は抽選）　費用 8,000円（別途検定料が必要）
申込 8月22日(火)～9月22日(金)[必着]
●申し込みフォーム 大阪府母子寡婦福祉連合会ホームページから
●往復はがき
①希望講座名②住所③氏名(ふりがな)④年齢⑤職業⑥電話番号⑦志望動機⑧過去に当センターで受講した講座⑨Wi-Fi環境の有無⑩保育希望者は子の氏名・年齢（対象は2歳から就学前まで）を記入し郵送。
申込・問合
〒537-0025 大阪市東成区中道一丁目3番59号
大阪府立母子・父子福祉センター　☎ 06（6748）0263

申し込みフォーム

里親制度個別相談会・無料映画上映会

さまざまな理由で自分が生まれ育った家庭で生活できない子どもたちを家庭に迎え入れ、一緒に生活する「里親」。映画「1640日の家族」の上映と、制度に関する相談会。



日時
(A)無料映画上映会　10月14日(土)
①10時～12時（開場9時45分）
②13時30分～15時30分（開場13時）
(B)里親制度個別相談会
10月14日(土)12時～16時
場所 枚方市総合文化芸術センター本館1階（枚方市新町二丁目1番60号）
対象 里親制度に興味がある人
定員 (A)各回50人（保育各回先着5人/要予約）
申込 (A)9月1日(金)～電話・問い合わせフォーム
問合 社会福祉法人 大阪水上隣保館 里親支援機関おひさま
☎ 072（380）3455（9時～18時）

問い合わせフォーム

守口市立さつき学園夜間学級（もりぐちしりつさつきがくえんやかんがっきゅう） 9月入学生徒募集（がつにゅうがくせいとぼしゅう）

大阪府内在住（おおさかふないざいじゅう）で、いろいろな事情（じじょう）で小学校（しょうがっこう）・中学校（ちゅうがっこう）を卒業（そつぎょう）できなかった人（ひと）や、十分（じゅうぶん）な教育（きょういく）を受けられないまま中学校を卒業した人が通う学校です。授業料はいりません。2023年（ねん）4月1日（がつついたち）現在（げんざい）で15歳以上（さいいじょう）の人（ひと）や、外国籍（がいこくせき）の人（ひと）も入学（にゅうがく）できます。

場所（ばしょ） 守口市春日町（もりぐちしかすがちょう）13番（ばん）26号（ごう）
申込（もうしこみ） 2学期（がっき）の始（はじ）まり～2023年（ねん）9月8日（がつようか）(金)（きん）(土（ど）・日（にち）・祝日（しゅくじつ）除（のぞ）く)
問合（といあわせ） 守口市立（もりぐちしりつ）さつき学園夜間学級（がくえんやかんがっきゅう）
☎ 06(6991)0637

各連絡先については 12ページをご覧ください。

子育て情報

教室・講座名	日時	対象・定員	内容	持ち物	申し込み
場所・問合　保健センター〈中野三丁目5番28号　予約専用☎072(800)3363〉					
ママ&パパ教室（ママとパパのための教室）	9月23日(土・祝) 9時30分～12時 (受け付け：9時15分～)	妊婦とパートナー/先着16組	パパの育児、先輩パパの体験談、妊婦ジャケット体験、産後のママの心と身体、赤ちゃんはお風呂が大好き(沐浴実習)	母子健康手帳・筆記用具	電話・申し込みフォーム
マタニティ教室	平日10時～16時の1時間程度 (担当者と日程調整)	妊婦とパートナー	赤ちゃんを迎えるためのアドバイス、沐浴体験、赤ちゃんの抱っこや着替え	母子健康手帳	電話
タッチケア教室	9月14日(木) 10時10分～11時30分 (受け付け：10時～)	生後3～6か月未満の乳児と保護者/先着16組	タッチケアの方法についての講習と実践、保健師の話	母子健康手帳・バスタオル・オムツ・授乳に必要なもの	電話・申し込みフォーム 8月15日(火)～
離乳食講習会	9月13日(水) 13時30分～15時	離乳食を学びたい人/先着12人	離乳食のすすめ方についての話、調理実演、試食	母子健康手帳・バスタオル	電話・申し込みフォーム 8月15日(火)～
ぴよぴよキッズ教室	9月25日(月) 10時～11時30分 (受け付け：9時15分～)	生後7～11か月未満の乳児と保護者/先着16組	身体計測、育児の話(予防接種、不慮の事故、離乳食、お口の健康など)、交流会と個別相談	母子健康手帳、バスタオル、オムツ、授乳に必要なもの	電話・申し込みフォーム 8月15日(火)～
歯っぴーす	9月14日(木)午後	2歳児と保護者	歯科医師・歯科衛生士の個別相談、フッ素塗布(希望者)	母子健康手帳・バスタオル・歯ブラシ	電話・申し込みフォーム 8月15日(火)～
ママほっと相談	9月22日(金) 10時～12時	妊婦・産婦	妊娠中、出産後の健康や育児についての相談	母子健康手帳	電話
場所・問合　こども園　忍ヶ丘あおぞらこども園(しのぶ棟)〈岡山三丁目4番7号　☎072(877)5560〉 岡部　岡部保育所〈砂一丁目8番13号　☎072(878)4408〉					
子育て相談 こども園 岡部	月～金曜日 要事前予約	子育て中の保護者	食事やトイレトレーニング、その他育児について気になることの相談	特になし	電話 11時～16時 こども園　岡部
プチキッズ こども園	9月13日(水)、20日(水) 10時～11時 (いずれか選んで参加)	就園前2歳以上の子どもと保護者/10組	園庭で運動会ごっこ【雨天中止】 ※場所はしのぶ棟園庭	飲み物・タオル・帽子	申し込みフォーム 8月25日(金) 13時30分～ 9月1日(金)17時
おやこ教室こあら こども園	8月24日～9月21日 毎週木曜日 10時～11時	6か月～1歳未満の子どもと保護者/10組	手遊び、ふれあい遊びなどを親子で楽しむ	飲み物・タオル	申し込みフォーム 8月17日(木) 13時30分～
おやこ教室うさぎ 岡部	8月22日～9月19日 毎週火曜日 10時～11時	1歳の子どもと保護者/10組			申し込みフォーム 8月15日(火) 13時30分～
場所　なわて　つどいの広場　なわて〈雁屋北町6番21号 すてっぷ★なわて3階　☎072(800)3623〉 おかやま　つどいの広場　おかやま〈岡山一丁目4番12号 ナカタビルⅣ番館1階　☎072(877)1234〉 問合　子育て総合支援センター					
おやこであそぼうすくすく なわて	9月13日(水)・20日(水) 10時30分～11時30分	1歳未満の子どもと保護者	13日：布遊び、子育てぽけっとのおもちゃで遊ぼう 20日：手形をとろう ※何回でも参加可能	飲み物・タオル	不要
おやこであそぼうのびのび おかやま	10月4日～25日 毎週水曜日(全4回) 10時30分～11時30分	1～2歳未満の子と保護者/8組程度	季節の歌や体操、親子で交流 ※抽選制（初参加優先）。結果は9月25日(月)参加決定者のみにメールで連絡。	飲み物・タオル	申し込みフォーム 9月15日(金) ～20日(水)

■乳幼児の健診と相談

場所 保健センター

健診・相談	日時	対象
4か月児健診	9月7日(木) 受け付けは午前	令和5年4月8日～5月5日生まれ
1歳6か月児健診	9月21日(木) 受け付けは午後	令和4年2月生まれ
3歳6か月児健診	9月28日(木) 受け付けは午後	令和2年2月生まれ

健診・相談	日時	対象
母乳・ミルク相談	毎週火曜日 10時～12時	要事前予約 申し込みフォーム・電話
子育てトークルーム（乳幼児育児・栄養相談）	毎週金曜日 10時～16時	1日5組 要事前予約 申し込みフォーム・電話

忍ヶ丘あおぞらこども園1号認定（幼稚園利用）
令和6年度　園児募集

募集要項・申込書類の配布

9月1日(金)～
子ども政策課・田原支所・市ホームページ上
※2・3号認定（保育所利用）の募集は9月号に掲載予定。
※私立幼稚園、私立認定こども園の1号認定（幼稚園利用）は、各保育施設等に問い合わせてください（直接申し込み）。

対象　3～5歳児（平成30年4月2日～令和3年4月1日生まれ）
定員　3歳児：20人　4歳児：20人程度　5歳児：若干名
申込　10月2日(月)～4日(水)[必着]　8時45分～17時15分　子ども政策課・田原支所に持参か郵送
問合　子ども政策課

詳しくはこちら

＼子育ての情報がいっぱい！／

なわてこどもまつり

日時　9月9日(土)11時～16時
場所　市民総合センター（駐車場に限りがあるため、公共交通機関を利用してください）

詳しくはこちら

●親子ふれあいコンサート

申込不要　手話通訳・要約筆記あり

日時　14時～15時30分（13時30分開場）
場所　1階市民ホール　定員　先着700人
出演　あそびうた作家　鈴木 翼さん

鈴木 翼さん

●遊び・子育て支援展示コーナー

保育施設や子育て支援団体などの特色ある取り組みをパネル展示。就学前の子ども対象の遊びコーナーも。
日時　11時～16時
場所　市立公民館（市民総合センター内）1階展示ホール

●子ども食堂　有料

メニュー
子ども：カレー300円
大人：スープカレー500円
各デザートつき。
ドリンクバー（セルフ）・駄菓子コーナーあり。
日時　11時～14時（食券販売11時～）
場所　市立公民館（市民総合センター内）3階会議室4

おはなしの世界を楽しもう

●おはなし広場

小さな子ども対象の人形劇。
日時　9月9日(土)14時30分～15時10分
場所　福祉コミュニティーセンター 1階ふれあいルーム
対象　市内在住の人　定員　先着20人
出演　「ぴーちく」さん
申込　8月25日(金)～9月8日(金)（月・日・祝日除く）9時30分～21時　電話可
問合　福祉コミュニティーセンター

●本とあそぼう全国訪問おはなし隊

講談社「全国訪問おはなし隊」が、キャラバンカーに絵本を積んでグリーンホール田原に来ます。見学やおはなしキャラバン隊によるおはなし会。
日時　9月16日(土)15時～16時10分
場所　グリーンホール田原　玄関前広場・なるなるホール
対象　市内在住の2歳～小学生　定員　先着35人
申込　8月26日(土)9時30分～　田原図書館カウンター・電話
問合　田原図書館

各連絡先については 12ページをご覧ください。

子育て世代のためのマネー講座

子育てに必要なお金、今後の教育資金のための予算の立て方など、計画的な資金準備のポイントを講演。子どもと参加可。

日時 9月26日(火)
10時30分～11時30分
場所 つどいの広場“おかやま”
対象 市内在住の就学前の子の保護者
定員 10組程度
講師 近畿財務局 職員
持物 筆記用具、タオル、お茶
申込 9月1日(金)～7日(木)
参加決定者には、9月11日(月)に一斉メールで連絡します。
問合 子育て総合支援センター

申し込みフォーム

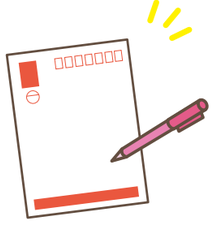
ひとり暮らしの高齢者への年賀状イラスト募集

民生委員は、ひとり暮らしの高齢者などに、毎年年賀状を出しています。そこに掲載するイラストを募集！採用者には記念品を贈呈(発表は発送を持ってかえさせていただきます。)

●募集内容

来年の干支「辰(たつ)」をモチーフにしたイラスト。はがき程の大きさの白い紙に濃い線ではっきりと描き、色は塗らないこと。(1人1点まで)

対象 市内在住の小学生
応募 ～9月30日(土)[消印有効]
イラスト裏面に住所・名前・学年・電話番号を記入し、福祉政策課・社会福祉協議会へ持参・郵送
問合 民生委員児童委員協議会事務局(社会福祉協議会内)



親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんがきた！”

母親同士で子育てについて話し合い、赤ちゃんと一緒にふれあって遊びます。テキストやDVDを観ながら少し先を見通した子育てを考えてみましょう。

日時 9月19日(火)、25日(月)、10月2日(月)、10日(火)(全4回)10時～12時
場所 子育て総合支援センター 3階市民活動室
対象 市内在住の2～5か月の赤ちゃんと母親(初めて子育てをする人)
定員 10組程度　費用 1,100円(テキスト代/初回のみ)
持物 バスタオル、赤ちゃんのお出かけセット
申込 9月4日(月)申し込みフォーム
問合 子育て総合支援センター

申し込みフォーム

なわてファミリー・サポート・センター子育て交流会

ZUMBA GOLD®(フィットネス初心者やシニア向けプログラム)でリフレッシュ。ファミサポについての説明もあり。依頼会員になりたい人は当日登録可。

日時 9月7日(木)10時～11時30分
場所 子育て総合支援センター 3階市民活動室
対象 ファミサポ会員、市内在住で子育て中の人・子育て支援に興味のある人
定員 先着8人　講師 和田 紗織さん
持物 動きやすい服装、タオル、お茶、会員登録を希望する人は住所を証明できる身分証明書
備考 子どもの保育はありません。　申込 8月14日(月)～9月1日(金)
問合 なわて ファミリー・サポート・センター
☎072(877)5130　FAX 072(877)7371

前向き子育てプログラム“グループトリプルP”

「子どもと良好な関係を作り、子どもの問題に対して早期に対処する17の技術」をグループ単位で学びます。また、子育てに役立つ多くの方法やヒントをもとに、保護者が子どもの問題を扱う方法を自ら見出していくことを応援します。

日時 9月8日～10月20日の毎週金曜日9時30分～11時30分
(全7回/第5・6回は電話セッション)
場所 子育て総合支援センター 2階会議室
対象 市内在住で2～12歳の子どもを育てている人
定員 8人程度　費用 テキスト代3,960円(初回のみ)
持物 筆記用具、お茶
備考 保育：先着5人(参加申し込み時に受け付け)1人200円
申込 8月25日(金)～申し込みフォーム
9月4日(月)参加決定者にメールで連絡します。
問合 子育て総合支援センター

申し込みフォーム

子ども用品交換会

子ども用品を持参し、会場にある物と交換して、持ち帰ることができます。1世帯5点まで。何も持ち込まなくても、1点持ち帰りOK！

●持ち込めるもの

おもちゃ、絵本、子ども服(新品に近いもの)など

●持ち込めないもの

ベビーカー、チャイルドシート、ベビーベッド、口につけて使うもの、汚れているもの、損傷のあるものなど

日時 9月24日(日)9時～12時　場所 グリーンホール田原 なるなるホール
持物 持ち帰り用の袋
問合 生活環境課

安全・安心

一般運転者講習会

年に2回の自動車運転者講習会、秋の部。警察による交通安全についての講話・啓発ビデオの上映。

日時・場所
●9月7日(木)
市民総合センター 市民ホール
●9月12日(火)
阪奈自動車教習所
●9月13日(水)
グリーンホール田原 会議室3
●9月14日(木)
大東市市民会館 キラリエホール2
●9月15日(金)
野崎人権文化センター
●9月19日(火)
北条人権文化センター
いずれも19時～20時
(受け付け：18時30分～)

持物 講習カード(持っている人/優良運転者表彰を受ける際に必要)
問合 危機管理課

普通救命講習

AEDを使用した心肺蘇生法

●受講者7人に満たない場合は中止(開催日5日前をめどに判断、電話・ホームページで連絡)
●一定の受講者数が集まった団体などに無料講習も実施。希望者は問い合わせを。

日時 ①9月6日(水)13時30分～16時30分
②9月9日(土)9時30分～12時30分
場所 ①四條畷消防署 3階講堂
②大東消防署 4階屋内訓練場(大東市新町13番35号)
対象 四條畷・大東市内在住・在勤・在学の中学生以上
定員 ①先着16人　②先着30人　申込 開催日10日前までに電話
問合 大東四條畷消防本部 警防課　☎072(875)0249

詳しくはこちら

救急フェア

救急の日(9月9日)・救急医療週間(9月3日～9日)の活動として、市民向けの救急啓発活動を行います。心肺蘇生法の重要性と正しい知識など、救急について学びませんか。

①心肺蘇生法及びAEDの体験
②救急車・ミニ消防車の展示、乗車体験、写真撮影
③救急クイズ(景品あり)

日時 9月5日(火)14時～17時
場所 イオンモール四條畷 空のステージ
協賛 大東・四條畷医師会、イオンモール四條畷
問合 大東四條畷消防本部 警防課
☎072(875)0249

詳しくはこちら

自転車の盗難・トラブルに注意

鍵をかけていますか？

大阪府で最も多い犯罪は自転車の盗難。令和4年の被害件数は20,715件で、約半数は鍵をかけていない状態で被害にあっています。駐輪するときは、たとえ短時間でも必ず鍵をかけましょう。また、自転車防犯登録は法律上の義務ですが、盗難予防と被害の早期回復に役立ちます。

自転車譲渡のトラブルが増えています

フリマアプリや知人間で自転車を譲渡する際の注意点

●防犯登録は個人情報です。
●自転車の受け渡しの前に、防犯登録の抹消は済んでいるか、譲渡証明書があるかを確認！
●他人名義の防犯登録データを抹消するには、本人(名義人)の委任状が必要です。

問合 危機管理課　防犯登録に関すること：大阪府自転車商防犯協力会　☎06(6629)0750

大阪府自転車商防犯協力会

環境・まちづくり

家庭食用油の廃油回収

廃油の有効利用や下水処理への悪影響を防ぐなど、環境保全に努めるため廃油を回収します。

※合成洗剤・自動車オイルの容器などは使用しないでください。
※営業用の廃油は回収不可。

●グリーンホール田原・市役所ではフードドライブ同時開催

日時・場所 9月12日(火)[雨天決行]
13時～14時　雁屋公民館・府営清滝住宅・グリーンホール田原
14時～15時　市役所本館東玄関前
問合 消費生活友の会事務局(消費生活センター内)

各連絡先については 12ページをご覧ください。

8月は大阪府の食育月間

問合 保健センター

「もったいない」こと、していませんか？

まだ食べられる食品が捨てられてしまう「食品ロス」。日本では年間約500万トンにも…。これは、1人あたり毎日お茶碗1杯分のご飯を捨てているのと近い量です。（令和2年度推計値（農林水産省・環境省））

●食品ロスを減らすコツ

①買いすぎない（家にある食品を確認し、必要な分だけ買う）
②作りすぎない（人数や予定、体調などを考え作りすぎない）
③食べ残さない（作った料理は、早めにおいしく食べきる）

●皮のむきすぎも食品ロスに

野菜・果物は、皮つきの方が栄養価の高いものが多く、きれいに洗ってそのまま使えば生ごみも減量！
例：にんじん⇒皮つきだと免疫力アップが期待できるβカロテンが+200μg（可食部100gあたり）

おすすめメニュー

皮ごとおいしい
夏野菜カレー

いつものカレーに夏野菜をのせて。カボチャ、なす、トマト、ズッキーニなどは、素揚げするか焼いて皮ごとおいしく！

「水道（下水道）使用水量のお知らせ」がインボイス制度に対応します

問合 四條畷水道センター 総務課

10月1日（日）から消費税の仕入税額控除の方式として、適格請求書等保存方式（インボイス制度）が開始されます。これに伴い、10月検針分から水道料金・下水道使用料の請求について、「水道（下水道）使用水量のお知らせ（検針票）」を適格請求書として発行します。仕入税額控除の適用を希望する事業者は、検針票を大切に保管して使用してください。
※納入通知書は、インボイス制度に対応していません。
※インボイス制度に対応するため、消費税額が1円増額となる場合があります。

詳しくはこちら

カラスによるごみ被害の対策を

カラスによってごみが荒らされる事例が年々増加中！
被害にあわないために

●生ごみを減らし、生ごみが見えないように

カラスにとって生ごみは格好のエサ。水分を切ってから出し、ごみ袋の外から生ごみが見えないように入れ方に工夫を！生ごみ以外にも、赤・オレンジ色のものはカラスが食べ物と認識しやすいので、見えないようにすると荒らされにくくなります。

●カラスよけのネットを正しく活用

隙間ができると、そこからカラスがネット内に侵入します。ネットの端をごみ袋の下に巻き込むなどして、ネットとごみ袋の隙間をなくしてください。

問合 生活環境課

住環境等に関するアンケート

第2次四條畷市環境基本計画中間見直しにあたり、今後、さらに市民・事業者・行政が一体となって、環境問題に取り組むため、また本市を取り巻く社会環境や環境問題自体の変化に対応するために実施します。協力をお願いします。

回答はこちらから

日時 8月16日（水）～9月8日（金）
問合 生活環境課

税・保険・年金
健康・福祉
高齢者
子育て・教育
安全・安心
環境・まちづくり
求人・産業
人権・文化
スポーツ・野外活動
その他

求人・産業

大東四條畷消防組合消防吏員を募集（令和6年4月採用）

試験内容、募集人数などは、消防組合ホームページを確認してください。試験案内は消防本部総務課、各署及び各分署、消防組合ホームページ上で配布します。

日時 第1次試験 9月17日（日）
申込 8月18日（金）～9月6日（水）
[消印有効] 郵送・持参
問合 大東四條畷消防本部 総務課
☎072（872）2341

消防組合ホームページ

家事を助ける仕事をしませんか？

介護予防・日常生活支援総合事業の訪問型サービスA従事者を養成する「くすのき広域連合生活援助サービス従事者研修」。従事予定がなく、高齢者福祉や介護に興味のある人も応募可。

●1日め 職務の理解、老化の理解、認知症の理解、介護におけるコミュニケーション技術
●2日め 介護の基本、生活支援技術、修了評価
（修了者には修了証書を渡します）

※介護職員初任者研修ではありません。
日時 9月27日（水）・28日（木）9時30分～16時30分
場所 市立公民館 3階会議室4
対象 ①四條畷・守口・門真市在住の人 ②四條畷・守口・門真市で訪問型サービスA（緩和型）の事業所への従事を希望する人
※介護福祉士、介護職員初任者研修修了者、旧訪問介護員3級修了者等は受講不要
定員 20人程度
申込・問合 ～9月26日（火）
株式会社合田商会 ロイヤルケアセンター
「くすのき広域連合生活援助サービス従事者研修」事務局（平日9時～17時）
☎072（839）7250 FAX 072（801）6668

人権・文化

女性活躍推進イベント

9月はOSAKA女性活躍推進月間。杉浦 太陽さんによる家事育児のトークショー、ジャーナリストの野村 浩子さんによる女性活躍推進をテーマとした講演、働きたい女性のための相談会など。（詳しくは大阪府ホームページへ）

日時 9月8日（金）・9日（土）
場所 大阪府立男女共同参画・青少年センター（ドーンセンター）
問合 府民お問い合わせセンター
☎06（6910）8001

なわてファミリーコンサート

♪うたはともだち♪
本格的なプロの混声合唱のコンサートを四條畷で初めて開催！地域の合唱団との共演コーナーもあり、子どもから大人まで楽しめます。さまざまなワークショップを体験できるほっこりマルシェも同時開催。

日時 10月9日（月・祝）14時～
場所 市民総合センター 市民ホール
定員 700人程度
費用 一般：3,000円
高校生・大学生：1,000円
中学生以下：無料
出演 合唱：Jルークスシンガーズ 指揮：髙谷 光信さん
ピアノ：金子 葉子さん
特別出演：なわて混声合唱団 四條畷田原かんがるー KIDS
申込 窓口・ホームページ・電話 問合 市民総合センター

詳細・申し込み（ホームページ）

左手のピアニスト 智内威雄トーク・アンド・ライブ2023

新企画・左手のピアノと合唱のコラボレーションをお届け！左手のピアノ国際コンクール受賞者の演奏も交え、智内さんのトークと演奏をお楽しみください。

日時 10月7日（土）15時～17時
場所 市民総合センター 市民ホール
対象 どなたでも（小学生以下は保護者同伴）
定員 700人 費用 大人：2,000円、学生：1,000円、中学生以下：無料
出演 智内 威雄さん、交野うたう会、久本 久子さん、河野 信幸さん
申込 窓口で入場券を販売中（電話予約可）
問合 市民総合センター

歴史民俗資料館 特別展のための休館

10月3日（火）から開催予定の「第38回特別展」に向けた展示替えのため、9月11日（月）～10月2日（月）は休館します。
※特別展の詳細は、9月号・市ホームページに掲載します。

問合 スポーツ・文化財振興課

各連絡先については 12ページをご覧ください。

ボランティアガイド養成講座

ボランティアガイドとして活動する際に必要となる四條畷市の歴史的遺産や豊かな自然などについて学びます。

詳しくはこちら

時間 いずれも10時～11時（③のみ9時～12時）
場所 市役所東別館2階 203会議室（③のみ現地）

	日　程	内　容	講　師
①	10月6日（金）	●座学 四條畷の歴史 （埴輪、古墳、馬文化など）	スポーツ・文化財振興課職員
②	10月13日（金）	●座学 四條畷の名所・旧跡めぐり（四條畷神社、小楠公墓所、和田賢秀墓など）	ボランティアガイド
③	11月3日（金・祝）	●現地学習 四條畷の名所・旧跡めぐり	ボランティアガイド
④	11月17日（金）	●座学　飯盛城跡	スポーツ・文化財振興課職員

定員 10人
備考 すべての講座に参加できなかった場合、欠席したテーマのガイド申し込みを行って参加することで、全講座に参加したものとして扱います。
申込 8月21日(月)～9月29日(金)
①申込書（窓口・市ホームページ上で配布）に記入し窓口に提出
②申し込みフォーム
問合 地域振興課

申し込みフォーム

合同サークル展

教文を利用する各サークルが、発表と展示部門にわかれて日ごろの成果を発表します。

日時 9月17日（日）10時～16時
場所 教育文化センター
対象 市内在住の人
問合 教育文化センター

オープンサークル・ワークショップ参加者募集

【プログラム】
①星形のヒンメリ作り（タッセルのプレゼント付き）
②楽しいスマホ講座
③キーボードで楽しく脳トレ
④アルコールインクアート
※事前申込が必要なプログラムあり。
日時 9月23日（土・祝）13時～16時
場所 市立公民館 3階会議室4ほか
申込 8月21日(月)～電話・窓口・市ホームページの申し込みフォーム
問合 文化・公民館振興課（市立公民館内）

開催スケジュール詳細など

市民文化祭2023　参加者・作品募集！

問合 文化・公民館振興課（市立公民館内）

日ごろの文化芸術活動の成果を発表してみませんか？詳しくは、市ホームページ・各社会教育施設で配布の要項を確認してください。

市民文化祭 11月3日(金・祝)・4日（土）・5日（日）10時～16時ごろ　応募 8月15日(火)～9月5日(火)市民総合センターで受け付け

●展示の部
書、絵画、写真、花（フラワーアレンジメントなど）、手工芸、映像作品など（規格制限あり）
対象 市内在住・在勤・在学で営利目的でない個人
応募 1人2点（応募多数の場合は調整/天井からつるすような大きい作品は2点中1点まで）

●舞台の部
舞踊、民謡、楽器演奏、ダンス、合唱など
出演時間：1団体15分以内（入退場を含む）
対象 次のいずれかに該当する個人・団体
①文化協会加盟団体　②市内在住・在勤・在学の人が半数以上で構成された営利目的でない団体　③市内在住・在勤・在学で営利目的でない個人
※1つの団体などから複数の申し込みは不可。
定員 各日程先着15団体程度
費用 1団体1,000円
（リハーサル希望の場合は別途2,000円）

●ワークショップの部
参加者が主体となり作り上げる体験ができるもの（ハンドメイド工芸、アート体験など）
※音や動きのあるダンスなどの体験活動は対象外
体験の対象物以外の物品販売は禁止
対象 市内在住・在勤・在学また市内で活動する営利・宗教・政治活動目的でない個人・団体
定員 各日程先着4ブース程度

●模擬店・バザーの部
飲食物（ポップコーン、おにぎり、ソフトドリンクなど）、刺繍、アクセサリー、手作り小物、雑貨、花や植物の寄せ植えなど
対象 市内で継続的に文化・福祉活動を行っており、営利・宗教・政治活動を目的としない団体
定員 飲食物の販売なし・あり
それぞれ各日程先着4ブース程度

税・保険・年金
健康・福祉
高齢者
子育て・教育
安全・安心
環境・まちづくり
求人・産業
人権・文化
スポーツ・野外活動
その他

図書館だより

開館時間
火～金曜日 9時30分～19時、土・日曜日・祝日 9時30分～17時
休館日（8月15日～9月30日の休館日）
8月28日(月)、31日（木）
9月4日(月)、11日(月)、18日(月・祝)、25日(月)、29日(金)
※8月21日（月）は開館（9時30分～17時）

催し　入場無料　申込不要　マスク着用をお願いする場合があります。

四條畷図書館

おはなしかい
日時 8月19日(土)、9月2日(土)、16日(土) 14時30分～15時
対象 3歳くらいから

おはなしとんとん
日時 9月9日(土)
①14時～14時30分
②14時30分～15時
対象 ①就学前くらいまで
②小学生くらいから

※時間を変更しています。

田原図書館

絵本の時間
日時 8月19日(土)、9月2日(土)、9日(土)、15時～15時30分

おはなしたまてばこ
日時 8月26日(土) 15時～15時30分
対象 3歳くらいから

新しい本

この限りある世界で
小林 由香［双葉社］

運び屋円十郎
三本 雅彦［文藝春秋］

■一日署長／大倉 崇裕■はーばーらいと／吉本 ばなな■流れる島と海の怪物／田中 慎弥■縁切り上等！／新川 帆立■恋する殺人者／倉知 淳■レーエンデ国物語／多崎 礼■腹を空かせた勇者ども／金原 ひとみ■狭間の者たちへ／中西 智佐乃■うるうの朝顔／水庭 れん■アンリアル／長浦 京

シリーズ なわての民俗 10　70年前の大災害・昭和28年台風第13号水害

問合 スポーツ・文化財振興課

今から70年前、昭和28（1953）年9月25日に襲った台風第13号により、現在の四條畷市内に甚大な被害がありました。権現川・清滝川・岡部川・讃良川が氾濫し、当時の四條畷町・田原村の150か所以上でがけ崩れがおこり、700棟以上の建物に被害が。四條畷町では人口の3分の1以上が被災しました。
特に権現川流域は、当時の被害状況写真が残っています。山腹が崩壊し、川筋の家屋や工場が倒壊・流失し、その瓦礫がさらに氾濫を呼び、下流域は水没、田畑も流失・埋没が著しく、この世のものとは思えない状況だったといいます。現在、権現川のほとりには記念碑が建てられ、被害を今に伝えています。

昭和28年
台風第13号
水害被害の様子

昭和28年
台風第13号水害を
伝える記念碑

歴史民俗資料館では、地震や洪水などの災害をテーマとした特別展を計画中です（詳細は9月号に掲載）

各連絡先については 12ページをご覧ください。

スポーツ・文化奨励賞 該当者を推薦してください

スポーツ・文化活動で特に優れた活動をした人または団体を、自薦・他薦を問わずスポーツ・文化財振興課までお知らせください。（表彰式は12月3日（日）午前の予定）

対象者
①市内在住・在勤・在学の人
②市内に所在地を有する団体
③勉学のため一時的に他府県
　または他市に住所を移している学生

対象期間
令和4年10月1日～令和5年9月30日

表彰基準
■スポーツ奨励賞
①国・地方公共団体が主催・共催・後援するスポーツ等競技会で次の成績を収めた人または団体。
　全国規模…第8位まで
　近畿規模…第3位まで
　大阪府規模…第1位

■文化奨励賞
国・地方公共団体が主催・共催・後援する文化活動で次の成績を収めた人や団体。
　全国規模…入選または入選と同等の成績
　近畿・大阪府規模…入賞または入賞と同等の成績

申込・問合 ～10月13日（金）［必着］
推薦書（スポーツ・文化財振興課、田原支所、各社会教育施設、市ホームページ上で配布）・成績が確認できる資料を、スポーツ・文化財振興課へ持参・郵送。
【郵送先】〒575-8501　四條畷市中野本町1番1号
スポーツ・文化財振興課

第48回 市民総合体育大会 参加者募集

●ソフトボール（学童女子の部）
トーナメント戦
日時 9月17日（日）（予備18日（月・祝））
場所 市内小学校グラウンド
費用 1チーム3,000円
申込 8月15日（火）～27日（日）
　喜孚口 ☎・FAX 072（878）3715
問合 島岡 ☎090（8989）5369

●バドミントン（一般男子シングルス、一般男子ダブルスⅠ部、Ⅱ部、一般女子ダブルスⅠ部、Ⅱ部、中学生女子ダブルスⅠ部、Ⅱ部）
トーナメント方式【一部リーグ方式】
一般男子はいずれも中学生を含む
日時 9月24日（日）
場所 市民総合体育館
費用 大人800円、中学生300円
申込 8月15日（火）～9月19日（火）
　中学生は、原則学校顧問を通じて申し込み。
　クラブ以外（個人）は、問い合わせを。
抽選 大会当日9時～
問合 ✉ s_hashimoto@dsk.zaq.ne.jp
　（メールできない人のみ
　橋本 ☎072（876）2624へ）

●グラウンドゴルフ
日時 10月5日（木）（予備日12日（木））9時集合
場所 市民グラウンド
定員 先着80人　費用 1人400円
申込 9月5日（火）～12日（火）
問合 細木 ☎・FAX 0743（79）2566

●テニス（一般男子ダブルス、シニア男子ダブルス、一般女子ダブルス）
予選リーグ戦、順位別トーナメント戦
日時 10月8日（日）（予備22日（日））
場所 緑の文化園テニスコート
費用 1組3,000円
申込 9月1日（金）～7日（木）　ショートメッセージ
問合 眞喜志 ☎090（5888）5351

●スポーツウェルネス吹矢（個人戦　6mの部、8mの部、10mの部）
日時 10月28日（土）
場所 市民総合体育館
定員 先着120人
費用 1人2,500円
申込・問合 8月20日（日）～9月20日（水）
　畠 ☎・FAX 072（878）1829
　✉ r.hata6653@leto.eonet.ne.jp

●ゲートボール
4チームのリーグ戦
日時 11月3日（金・祝）8時20分集合
場所 市民運動広場さつき
定員 先着8チーム　費用 1チーム1，000円
抽選 連盟に一任
申込・問合 9月1日（金）～10月1日（日）
　柏原 ☎・FAX 072（878）5407

対象 市内在住・在勤・在学の満15歳以上
問合 スポーツ・文化財振興課

税・保険・年金 / 健康・福祉 / 高齢者 / 子育て・教育 / 安全・安心 / 環境・まちづくり / 求人・産業 / 人権・文化 / スポーツ・野外活動 / その他

スポーツ・野外活動

9月 畷歩こう会

飯盛山に登り心も体も健康に！山頂で押すスタンプを集めて記念バッジをもらいましょう。　※当日8時に四條畷神社で雨が降っていた場合は中止。また前日19時・当日7時の天気予報などで事業中止を判断した場合は、市民総合体育館ホームページ「お知らせ」欄に掲載。
日時 9月10日（日）9時～10時30分
場所 四條畷神社～飯盛山頂まで各自登山
持物 水分補給できるもの、タオルなど
問合
事業内容：スポーツ・文化財振興課
当日の運営：市民総合体育館

Hip Hopダンスを踊ろう！

ヒップホップダンスを楽しく踊ります。
日時 9月9日（土）
　10時30分～11時30分
場所 教育文化センター ホール
対象 小学生（未就学児は保護者同伴）
定員 30人　費用 200円
持物 運動靴、水分を補給できるもの、タオル、動きやすい服装、マスク
申込 8月15日（火）～電話・FAX・メール
問合 教育文化センター
　FAX 072（878）0020
　✉ kyobun@pure.ocn.ne.jp

硬式テニス教室

申込・問合 市民総合体育館 窓口

10～11月期の日程など、詳細はホームページを確認するか問い合わせてください。
詳しくはこちら
場所 なわて水みらいセンター テニスコート
対象 ①経験者クラス：16歳以上
②レディースクラスB・C級（各都道府県女子テニス連盟認定）：16歳以上の女性
定員 ①各曜日10人　②各曜日6人
費用 ①13,440円（全8回）　②17,600円（全8回/各回100分）
講師 日本スポーツ協会公認の有資格者

市民総合体育館 一部利用停止

問合 市民総合体育館

●ルナホール
9月2日（土）17時～21時30分、3日（日）9時～17時、23日（土・祝）9時～21時30分
●トレーニングルーム
9月2日（土）17時～21時30分、3日（日）9時～17時

市民総合体育館 各種教室

申込・問合 市民総合体育館 窓口

幅広い世代のニーズに合わせた体操、ヨガなどの各種教室を実施。10月開始分の詳細は、問い合わせるかホームページから検索してください。
ホームページ

9月 レクリエーションスポーツ体験

問合 スポーツ・文化財振興課

ボッチャやモルック、カローリング、スポーツわなげなど、子どもから高齢者まで、誰でも参加できるスポーツ。初めての人、親子や一人での参加も大歓迎！
日時 9月2日（土）10時～12時、16日（土）14時～16時
場所 市民活動センター 体育館
持物 運動ができる服装、シューズ、水分補給できるもの
備考 高齢者などさまざまな人が参加するため、マスク着用に配慮してください。

SORA 親子で挑戦！野外でカレー作り

家族で協力し野外でカレー作り。火おこしなどはスタッフがサポート！
日時 9月3日（日）10時30分～15時30分　場所 野外活動センター
対象 家族　定員 10組　費用 大人3,000円、3歳～中学生2,500円
持物 軍手　申込 8月17日（木）～電話・FAX
問合 野外活動センター　FAX 072（877）0009

SORA☆星の学校

問合 野外活動センター　FAX 072（877）0009

家族ごとに望遠鏡を操作する体験型天体観望会。星座盤作りや天体の話、大きな310mm望遠鏡でも観望。
日時 9月9日（土）19時15分～21時【雨天実施】　場所 野外活動センター　定員 先着7組程度
費用 1人1,000円（3歳以下無料）　申込 8月18日（金）～電話・FAX（定員に達していなければ実施日17時まで受け付け）

各連絡先については 12ページをご覧ください。

その他

令和5年 住宅・土地統計調査

10月1日を期日として実施するこの調査は、統計法に基づき5年ごとに行う、全国約340万住戸・世帯を対象とした大規模な統計調査です。住生活関連諸施策の基礎資料を得ること、空き家所有状況の把握を目的としています。
本市でも、対象世帯（総務省統計局・市町村事務要領より抽出）へ、9月上旬から大阪府知事が任命した調査員（調査員証所持）が伺いますので協力をお願いします。
問合 企画広報課

コミュニティ助成事業を活用

（一財）自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、地域社会の発展に寄与することを目的としたコミュニティ助成事業を行っています。消防組合では、今年度、幼年消防クラブの育成・防火思想の普及啓発を目的とした幼年消防クラブ育成助成事業を活用し、忍ケ丘いるかこども園幼年消防クラブに鼓笛隊セットを整備しました。
問合 大東四條畷消防本部 予防課
☎072(872)2342

PickUp！ 市の協力イベント　寝屋川舟運と「なわて」の史跡めぐり　申込不要

ボランティアガイド「ゆずりは」の案内で、江戸時代に発達した寝屋川舟運の船着き場や、古墳、馬飼の里跡などを歩きます。直接JR忍ケ丘駅に来てください。

日時 9月30日（土）9時30分集合～15時
定員 30人
費用 300円(運営協力費)
持物 動きやすい服装、水筒、弁当など
備考 当日7時前のNHK天気予報で大阪の降水確率が、午前・午後のいずれかでも50%以上の場合は中止。
問合 なわてボランティアガイド「ゆずりは」（会長 小宮）
☎072(878)1843

消費生活センターだより　スマートフォンの名義貸しバイトに注意

★携帯電話料金の支払い義務は、契約者が負います。相手から「アルバイト先が支払う」などと言われても、契約者が料金を請求され、自分は利用していないなどの理由で支払いを拒絶することは困難です。

★携帯電話を他人に渡し、アルバイトとして報酬を得ることは、携帯電話不正利用防止法に抵触し、刑事責任を問われる可能性があります。

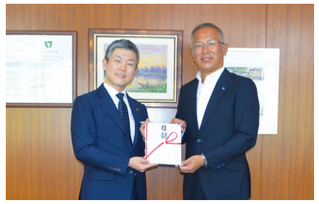
困ったことがあったら
消費生活センターへ

寄附をいただきました（敬称略）

市へ

株式会社八光殿

7月3日(月)
八光殿人形供養祭の寄附金などから10万円をいただきました。公立の保育施設で使用する保育用品など、子どものために活用します。



Daigasグループ“小さな灯”運動

7月11日(火)
ボッチャと卓球道具を寄贈いただきました。障がい者地域活動支援センター クレヨン・リンクで、スポーツを通した交流に活用します。

市民相談　相談無料

市役所 ☎072(877)2121(代) ☎0743(71)0330(代)

相談名称	日　時	場　所
法律相談（定員8人）	火曜日 13時～17時10分 6日前（水曜日）の9時から電話予約（祝日を除く）	【受付】人権・市民相談課　☎上記市役所〈代〉
登記相談	9月20日（水）13時～15時〈予約優先〉	
行政相談	8月17日(木)、9月7日(木)13時～16時〈受け付けは15時まで〉	
不動産無料一般相談	9月14日(木)13時～16時〈予約優先〉	
空き家無料相談	9月1日（金）13時～、14時～、15時～、16時～ 各回40分〈事前予約〉	【受付】都市政策課　☎上記市役所〈代〉
	平日10時～16時	相談ダイヤル　☎06(6210)9814
人権擁護相談	8月17日(木)、9月7日(木)13時～15時	【受付】人権・市民相談課　☎上記市役所〈代〉
女性相談	8月24日(木)、9月14日(木)14時～16時20分〈予約優先〉	
人権・進路選択支援相談	月～金曜日(祝日を除く)10時～16時	【受付】四條畷市人権協会(人権・市民相談課内) ☎072(803)7355(グリーンホール田原でも相談可)
	夜間の電話相談 毎週月曜日(祝日を除く)17時～21時	【受付】四條畷市人権協会　☎072(803)7355
消費生活相談	月・火・水・金曜日10時～16時 木曜日10時～12時〈いずれも祝日除く／予約優先〉	【受付】消費生活センター　☎上記市役所〈代〉
教育相談	月～金曜日 9時30分～16時30分	福祉コミュニティーセンター内 教育支援センター 【受付】教育相談室　☎072(878)7710〈代〉
障がい者相談	月～金曜日(祝日を除く)8時45分～17時15分〈事前予約〉	【受付】障がい福祉課　☎上記市役所〈代〉　FAX072(879)2596
介護保険苦情相談	毎月第3水曜日 14時～16時〈事前予約〉	【受付】くすのき広域連合四條畷支所(高齢福祉課) ☎072(863)6600　FAX072(863)6601
高齢者の総合相談 介護予防の計画相談 権利擁護に関する相談 認知症に関する相談	緊急時の対応として 365日・24時間体制で相談を受け付け (事前予約で休日の対面相談可)	第1地域包括支援センター(国道163号以北の人)　☎072(862)3366
		第2地域包括支援センター(国道163号以南の人)　☎072(863)0170
		第3地域包括支援センター（田原地区）　☎0743(70)1249
認知症に関する相談	月～金曜日(祝日を除く)9時～17時	【受付】くすのき広域連合四條畷支所　☎072(863)6600
	月～土曜日(祝日を除く)9時～17時	認知症初期集中支援チーム　☎0743(78)1198
高齢者虐待相談	月～金曜日(祝日を除く) 8時45分～17時15分 地域包括支援センターでは緊急時の対応として 365日・24時間体制 (事前予約で休日の対面相談可)で相談を受け付け	【受付】高齢福祉課　☎上記市役所〈代〉
		第1地域包括支援センター(国道163号以北の人) ☎072(862)3366
		第2地域包括支援センター(国道163号以南の人) ☎072(863)0170
		第3地域包括支援センター（田原地区）　☎0743(70)1249
なわて生活サポート（福祉総合相談）	月～金曜日(祝日を除く)9時30分～16時30分〈予約優先〉	【受付】社会福祉協議会(福祉政策課内)　☎072(877)1481
	事前予約のみ	田原支所【受付】社会福祉協議会(福祉政策課内)　☎上記市役所〈代〉
無料職業紹介相談	月～金曜日(水曜日・祝日を除く)8時45分～17時15分〈事前予約〉	【受付】福祉政策課　☎上記市役所〈代〉
児童虐待相談 子育て相談	月～金曜日(祝日を除く)8時45分～17時15分	子育て総合支援センター　☎072(877)1510
ひきこもり相談	水曜日(祝日を除く)9時～17時〈事前予約〉	(15～39歳まで)青少年育成課　☎上記市役所〈代〉
	月～金曜日(祝日を除く)9時30分～16時30分〈事前予約〉	(おおむね40歳以上)福祉政策課(なわて生活サポート相談) ☎上記市役所〈代〉

各連絡先については 12ページをご覧ください。

みんなのひろば

市内で活動する団体の催しや会員募集のコーナーです。
気軽に活用してください！

図書館一般開放 大阪産業大学綜合図書館
催し

開架資料の閲覧（貸し出し不可）、自由学習ができます。
日時 8月17日(木)～9月20日(水)
※時間・休館日はホームページへ
場所 大阪産業大学綜合図書館（大東市中垣内三丁目1番1号）
対象 高校生以上 費用 無料
申込 来館時に申し込み書記入
問合 大阪産業大学綜合図書館
☎072(875)3001

桃源郷田原 旧暦七夕まつり 第3回七夕まつり実行委員会
催し

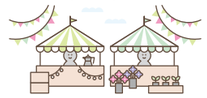
天の川イルミネーション、星にささげる音楽、お楽しみ屋台、ビンゴゲーム、星空観察、天の川の生物展示など。
日時 8月26日(土)18時～20時30分
場所 グリーンホール田原
対象 どなたでも 定員 約300人
費用 無料 申込 不要
問合 中西 ☎090(8235)2641

楽しく盆踊り おどりゃんせ
催し

紀北町交流事業・紀伊長島訪問で習った伝統盆踊り「長島節」のおさらいと、河内音頭、炭坑節ほかを踊ります。
日時 8月30日(水)13時30分～15時30分 場所 市立公民館 1階展示ホール 対象 どなたでも 定員 50人
費用 200円（お茶付き・当日支払い）
持物 タオル、踊りやすい靴
申込 要（～8月25日(金)電話）
問合 安原 ☎072(888)9540
中尾 ☎072(878)8519

第3回手づくり市 非営利活動法人 笑い扶
催し

さまざまな手づくり作品があります。出店者も募集中。
日時 9月10日(日)10時～15時（予備日17日(土)） 場所 小楠公御墓所
対象 どなたでも 費用 出店は1回め無料、2回め以降1,000円
申込 出店申し込みはFAX
問合 山本 ☎080(4127)1190
FAX072(875)1253



アカカベ杯争奪テニス大会 四條畷市テニス連盟
催し

ダブルス戦（各トーナメント優勝・準優勝に賞品）、予選（リーグ戦）、決勝（各順位別トーナメント）。
日時 9月15日(金)8時50分開会式、9時試合開始（予備日22日(金)）
場所 なわて水みらいセンターテニスコート（1～4番） 対象 女子
定員 24組 費用 1組3,000円
申込 8月23日(水)～25日(金)ショートメッセージで氏名・連絡先を送付
問合 吉井 ☎090(9165)7357

第41回定期演奏会 四條畷吹奏楽団
催し

曲目はプスタ、加山雄三コレクション、昭和50年代レコード大賞メドレーなど。開演前にミニコンサートも。
日時 9月17日(日)14時～（13時15分開場） 場所 市民総合センター 市民ホール 費用 無料 申込 不要
問合 軽矢 ☎072(878)1996

第18回アカカベ杯大会 四條畷市バレーボール連盟
催し

一般男子6人制の参加チームを募集。
日時 9月17日(日) 場所 市民総合体育館 対象 市内在住・在勤の人
費用 1チーム2,000円
申込 要（～8月22日(火)電話）
問合 塚田 ☎080(3835)2250

俳句入門講座 なわて俳句協会
催し

俳句をはじめてみませんか。句会形式の講座で、楽しみながら俳句の基礎を学べます。
日時 9月～令和6年2月 毎月第4木曜日13時30分～ 場所 市民総合センター 対象 どなたでも 定員 5人
費用 1,000円 持物 筆記用具
申込 要（～9月15日(金)電話・FAX）
問合 なわて俳句協会
☎・FAX0743(78)2543

日本舞踊「牡丹」
募集

花舞踊エクササイズ。日本舞踊の動きで体幹を鍛え、古典音楽で心を癒し、心身ともに健康に。
日時 第1・3金曜日14時～15時
場所 グリーンホール田原
費用 1回1,000円 持物 足袋か靴下、動きやすい服装 申込 要（電話）
問合 西田 ☎090(8168)7819

忍ヶ丘キリスト教会 将棋教室
募集

初めての人も歓迎。有段者が親切に教えます。
日時 第2・4土曜日14時～16時（8月12日は休み） 場所 忍ヶ丘キリスト教会 定員 10人 費用 無料
持物 マスク着用
申込 要（～8月25日(金)電話）
問合 綾 ☎072(878)7476

掲載募集
申込締切 掲載月の前月10日（10日が土・日・祝日の場合は直前の開庁日） 申込方法 市ホームページ・企画広報課で配布している申し込み書を窓口へ持参、郵送、FAX、メールで送付（FAX、メールは送信後に電話）
窓口 企画広報課（市役所本館2階） FAX072(877)2074 kouhou@city.shijonawate.lg.jp

税・保険・年金
健康・福祉
高齢者
子育て・教育
安全・安心
環境・まちづくり
求人・産業
人権・文化
スポーツ・野外活動
その他

のびのびくっすんキッズ

我が家へようこそ！

國枝 楓菜（くにえだ ふうな）ちゃん
（0歳）

四條畷市イメージキャラクター くっすん

市ホームページから応募してね！

vol.17 なわての「色」みつけた♪ ご近所トリップ

「お馬さんのはにわ」
（歴史民俗資料館 馬形埴輪・子馬形埴輪）

※通常の展示形態は異なります（学芸員監修のもと特別に撮影）

#なわての色
#柔らかい土の色にかわいいお顔
#初の海外出張（韓国）から帰ったよ
#四條畷の「色」を募集中

インスタグラムでも写真を紹介！▶▶▶

PHOTO NEWS まちの話題

6月13日(火)、なわてすみれ園で、民生委員・児童委員が園児の皆さんに絵本の読み聞かせを行い、絵本を寄贈しました。みんなとても楽しそうに、お話に聞き入ってくれていました。

絵本の読み聞かせ会

災害に備え、地域住民が「自分たちのまちは自分たちで守るという」連帯感を持って活動するのが自主防災組織。6月18日(日)戎ホールで、田原台六丁目自主防災会に災害救助道具セットを給付しました。

防災資機材給付式

6月28日(水)に、田原小学校前で公園・緑地等里親活動が行われ、子どもたちと一緒に花の苗を植えました。（活動に興味のある人は、建設管理課まで問い合わせを！）

子どもたちと一緒に花のあるまちへ！

7月29日(土)、四條畷市と寝屋川市の親子10組、計25人を対象に「親子でみる自然散策と水辺の生物観察会」を開催。権現川で川辺の生き物とふれあい、環境保全の重要性について理解を深めました。

親子でなわての自然を満喫

博多のお祭りに“四條畷”

福岡市のお祭り「博多祇園山笠」で、市ゆかりの四條畷の合戦を題材とした飾り山笠が制作され、7月1日(土)～14日(金)に同市のソラリアプラザで披露されました！

各連絡先については 12ページをご覧ください。

私の生きがい 自慢

今回ご紹介するのは
片本 住男 さん（99歳）

片本さんが働いた呉海軍工廠の
空襲犠牲者を弔う碑の前で

私は、12月で100歳になります。戦争のことは、これまでほとんど話したことがありませんでしたが、戦争を実際に体験した人も数少なくなり、記録に残しておきたいと思い、99歳の誕生日に『私の戦争』を自費出版しました。生涯で一番嬉しかったのは、戦争が終わって我が家に帰り、家族に迎えられたときでした。世界中の戦争がなくなることを、戦争体験者として心から祈っています。

8月15日は終戦の日。
今回は特別編として、片本さんから伺った戦時中のお話を紹介します。（著書『私の戦争』は四條畷図書館・田原図書館で読むことができます）

■結婚5か月後に召集令状が

四條畷の自宅で召集令状を受け取ったのは、1943（昭和18）年6月。妻ハツエと結婚してわずか5か月後、20歳のときでした。徴兵ではなく徴用（工場への動員）の令状で、行き先は広島県の呉海軍工廠（こうしょう）。出発の日の朝、「どんなことがあっても生きて帰るのやで」と言って送り出してくれた祖母の表情は、今も忘れられません。

呉での食事は、家で食べていたときの半分程度の麦飯と、おかずはひじき煮と漬物が2切れ。仕事は、戦艦大和の砲弾の製造部署に配属されました。軍規が非常に厳しいところで、身内はもちろん、同じ工場内の人とも仕事の内容についてしゃべることは許されず、また自分の担当する作業にどんな意味があるのか知るのもタブーでした。

ねじを切る現場では、恐ろしい経験をしました。先輩工員と2人1組で作業をするのですが、精密さが求められるため、私は粗削りだけを担当していました。ところがある日先輩が休み、仕上げの工程まで私に回ってきたのです。未熟な私にはできるはずもありません。この作業を避けるため何度もトイレに行くふりをしてやりすごしましたが、見つかれば軍法会議にかけられるところでした。かといって作業をして失敗しても、国に大損害を与えたとして処罰されかねない。「もう自殺するしかない」ととても追い詰められました。数日後、妻から手紙が届きました。「お国のために頑張ってください」という文面を読んで涙があふれました。出征のときの祖母の言葉もよみがえり、「無駄に死んでたまるか」と悪夢から覚めた思いでした。

大和ミュージアム（呉市海事歴史科学館）に展示された砲弾と片本さん（令和元年11月訪問）

■兵隊を選んだ私の運命

ある日、工廠の主任から呼び出されて行ってみると、海軍の入隊通知でした。ですが、「君の徴兵延期を考えている。工場に残ってくれないか」と言われたんです。工廠はこりごりだったので「軍隊に行きます」と答えました。主任は「今の兵隊は特攻で消耗品や。ここにおれば命は大丈夫。死に急ぐことはない」と言ってくれましたが、決意は固かったのです。1945（昭和20）年5月、終戦の3か月前のことでした。終戦後に知ったのですが、工廠は私が離任して42日めに、B29の爆撃によって全滅したそうです。残っていれば私も命を落としていたと思います。人の運命は本当にわかりません。

私は安浦海兵団（広島県）に配属され、すぐに厳しい新兵教育が始まりました。ただ不思議だったのは、どの訓練にも銃がなかったことでした。その後、佐伯海軍航空隊（大分県）の防備隊として大入島に派遣されました。ある作業のさなか、班長と下士官の会話が聞こえました。「何を持って特攻するのですか」「上陸する戦車のキャタピラーに棒型の爆弾をかますのだ」。なんと、私たちは知らないうちに特攻隊になっていたのです。だから銃も持たないで訓練していたのだ、と謎が解けた思いがしました。8月の玉音放送。兵隊には通達がなく直接聞けませんでしたが、聞いた人の話では戦争は終わった、ということでした。私たちの特攻任務は発令されず、戦争は終結したのです。「ああ、よかった」と安堵しました。

9月7日、列車に乗って、四條畷の自宅に戻りました。祖母は「よう帰ったなぁ」と何度も何度も言ってくれました。私は「海軍上等水兵　片本住男　ただいま帰りました」と敬礼しました。

取材：いきいきリポーター

清水 洋平

上嶋 正彦

広報誌の感想はこちらまで

「マチイロ」アプリでも読めます

市公式SNSなどでも情報発信中

LINE shijonawate575

Instagram @shijonawate575

Twitter @shijonawate575

YouTube 四條畷市公式動画チャンネル

発行日／令和5年8月15日　編集・発行／四條畷市総合政策部企画広報課　〒575-8501四條畷市中野本町1番1号
☎072（877）2121（代）　☎0743（71）0330（代）　FAX072（877）2074　HPhttps://www.city.shijonawate.lg.jp/
6月末現在　総人口:54,535人（−99）　男:26,532人（−76）　女:28,003人（−23）　世帯数:24,937世帯（−41）　面積:18.69km²※（　）内は前月比

ゴミの減量とリサイクルの推進のため四條畷LIFEは再生紙を使っています